2023年度　環境経営レポート

（運用期間：2023年6月1日～2024年5月31日）

株式会社デンテックス

発行日：2024年10月31日

目　　次

１．会社の概要　・・・　Ｐ２

２．主な環境負荷の実績　・・・　Ｐ２

３．対象範囲（認証・登録範囲）　・・・　Ｐ３

４．推進組織図及び役割・責任・権限　・・・　Ｐ３

５．環境経営方針　・・・　Ｐ４

６．環境経営目標　・・・　Ｐ５

７．環境経営計画　・・・　Ｐ６

８．環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の環境経営計画　・・・　Ｐ７

９．環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無　・・・　Ｐ８

10．代表者による全体の評価と見直し・指示　・・・　Ｐ９

１．会社の概要

（1） 事業所名及び代表者氏名

株式会社デンテックス
代表取締役　　岸田　好史

（2） 所在地

本　　社　兵庫県丹波市柏原町南多田143番地の１

（3） 環境管理責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者　　統括部長　　芦田和彦
環境管理担当者　　統括部長　　芦田和彦
連絡先　　ＴＥＬ：０７９５－７２－３５５５
ＦＡＸ：０７９５－７２－３５５９

（4）事業の概要

電気設備工事、空調設備工事、電気通信設備工事、OA機器販売

（5）事業規模

売上高　８４５百万円（2023年6月 ～2024年5月）

	本社	ｼｮｰﾙｰﾑ	資材倉庫	合計
総従業員	２６人	０人	０人	２６人
延べ床面積	454㎡	95㎡	489㎡	1,038㎡
本社敷地面積	2,509㎡			2,509㎡

（6）建設現場等の概要　（2023年6月 ～2024年5月）

元請工事　５３５件
下請工事　　９１件

（7）会計年度　6月～翌年5月

２．主な環境負荷の実績

項　　目		単位	全社排出量		
			2022年度	2023年度	－
二酸化炭素総排出量		kg-CO_2	94,776	107,615	－
廃棄物排出量		トン	8.780	11.245	－
	一般廃棄物	トン	0.360	0.340	－
	産業廃棄物	トン	8.420	10.905	－
水使用量		m^3	125	115	－

2022年度は基準年度

使用した電力の二酸化炭素排出係数；0.351 kg-CO_2/kWh（関西電力、2021年度の調整後排出係数）

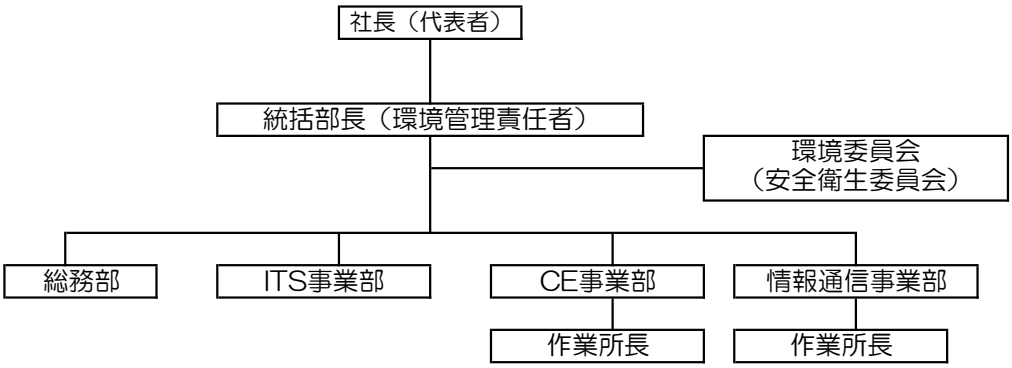
３．対象範囲（全組織・全活動）

事業活動：電気設備工事、空調設備工事、電気通信設備工事、OA機器販売

対象事業所：本社

４．実施体制図及び役割・責任・権限

【実施体制図】



【役割・責任・権限】

	役　割　・　責　任　・　権　限
社長（代表者）	①代表者として環境経営全般に関して責任と権限をもつ ②環境経営方針を策定し、従業員に周知させる ③環境経営目標、環境経営レポートを承認する ④資源（人・もの・金・情報）の用意をする ⑤エコアクション21全体の取組状況に関し評価、見直し・指示を実施する
統括部長 （環境管理責任者）	①エコアクション21建設業向けガイドラインの要求事項を満たす環境経営システムを構築し、実行し、環境面の実績を向上させる ②上記の結果を社長に報告する ③環境経営レポートの作成・EA21文書類の管理を行う ④環境委員会の委員長としてEA21全般の舵取りを行い、実行を推進する
環境委員会	①EA21環境経営システムを構築し、文書化し、実行を推進する ②環境への負荷の自己チェックを実施する ③環境への取組の自己チェックを実施する ④環境管理責任者を補佐し、問題点の審議と解決策を立案する
部門長	①自部門の環境経営目標、環境経営計画の達成と実績の把握を行う ②環境経営方針、自部門の環境経営目標、環境経営計画を部門全員に周知する ③自部門に関連する環境関連法規制等を遵守する ④自部門の教育・訓練を実施する ⑤社内外の環境情報の収集と伝達をする ⑥自部門の緊急事態への準備及び対応の訓練を実施する
全従業員	①自部門の環境経営目標、環境経営計画の達成に参画する。 ②環境経営方針、自部門の環境経営目標、環境経営計画を把握する ③自部門に関連する環境関連法規制等を把握し、遵守する ④自部門の教育・訓練の実施に対して参画する ⑤社内外の環境情報伝達を把握する ⑥自部門の緊急事態対応の訓練に参画する
作業所長	①作業所におけるEA21実行責任者を兼ねる ②作業所の環境経営目標、環境経営計画の達成と実績の把握を行う

５．環境経営方針

株式会社デンテックス　環境経営方針

我が社は、電気設備工事、電気通信設備工事、空調設備工事、OA機器販売の事業活動を通して、地球環境と地域周辺の環境保全のために、環境負荷の一層の低減を図るべく、全社一丸となって、自主的・積極的に環境保全及び環境経営の継続的改善に努めます。

１．当社は下記のとおり、事業活動に伴う環境負荷の低減、並びに工事施工時における環境配慮に努めます。

⑴ 電力及び燃料の使用による二酸化炭素排出量の削減

⑵ 水使用量の削減

⑶ 廃棄物排出量の削減

⑷ 環境に配慮した工事の推進

２．関係する環境法規等並びに地元との約束等を遵守します。

３．本方針を全従業員及び協力会社社員に周知し、社外へも公開します。

制定日：2023年 6月 1日
株式会社デンテックス
代表取締役　岸田 好史

６．環境経営目標

No.	環境経営目標	基準年度 2022年度実績		2023年度目標		2024年度目標		2025年度目標	
1	電力使用量の削減	37,923	kWh	−1%	37,544	−2%	37,165	−3%	36,785
	※1 （排出係数） （kg-CO_2/kWh） 0.351	13,311	kg-CO_2		13,178		13,045		12,912
3	自動車燃料使用量の削減	23,274	ℓ	−1%	23,041	−2%	22,809	−3%	22,576
	ガソリン （排出係数） （kg-CO_2/ℓ） 2.32	53,996	kg-CO_2		53,456		52,916		52,376
4	重機燃料使用量の削減	10,647	ℓ	−1%	10,541	−2%	10,434	−3%	10,328
	軽油 （排出係数） （kg-CO_2/ℓ） 2.58	27,470	kg-CO_2		27,195		26,921		26,646
5	二酸化炭素排出量の削減	94,776	kg-CO_2	−1%	93,829	−2%	92,880	−3%	91,933
6	産業廃棄物の削減（排出量の削減）	8,420	kg	−1%	8,336	−2%	8,252	−3%	8,167
7	一般廃棄物排出量の削減	360	kg	−1%	356	−2%	353	−3%	349
8	水使用量の削減	125	m^3	−1%	124	−2%	123	−3%	121
9	環境配慮が実施された新築工事件数を増やす ※2	―	件数	40		42		44	

（注）EA21で対象となる化学物質は使用していません

※1 電力の二酸化炭素排出係数：0.351 kg-CO_2／kWh（関西電力、2020年度の調整後排出係数）

※2 工事毎の下記の省エネ対策件数を増やす

A) 高効率給湯器（エコ給湯器等）設置、　B) LED照明の設置

C) 高効率空調機の設置

７．環境経営計画

No.	環境経営目標	環境経営目標の達成手段	スケジュール					実施体制（責任者）
			全期	春期	夏期	秋期	冬期	
1	電力使用量の削減 （CO_2排出量削減）	1.適切な温度に管理する			○		○	総務課担当者
		2.昼休みの消灯　　3.不要照明の消灯	○					
		4.離席時のパソコン電源ＯＦＦ	○					
2	自動車燃料使用量の削減 ガソリン （CO_2排出量削減）	1.アイドリングストップの徹底　2.急加速、急発進の防止	○					工事部責任者
		3.法定速度の遵守　4.タイヤ空気圧の定期的点検	○					
3	重機燃料使用量の削減 軽油 （CO_2排出量削減）	1.アイドリングストップの徹底　2.急加速、急発進の防止	○					工事部責任者
		3.法定速度の遵守（トラック）	○					
		4.相乗りの励行（トラック）	○					
		5.タイヤ空気圧の定期的点検	○					
		6.過度な負荷をかけないアクセルワーク（重機）	○					
4	二酸化炭素排出量の削減	・NO.1～３ に従う						
5	産業廃棄物の削減 （総排出量の削減）	1.建設廃棄物の分別徹底	○					工事部責任者
		2.不法投棄、不法処分リスクの無い処理業者への委託	○					
		3.保管基準の遵守	○					
6	一般廃棄物排出量の削減	1.リサイクルを意識した一般ごみの分別	○					総務課担当者
		2.コピー紙の裏紙使用	○					
		3.詰め替え容器のある商品の選択	○					
7	水使用量の削減	1.水の流しっぱなしの防止	○					総務課担当者
		2.節水ステッカー貼付による節水意識の向上	○					
8	環境配慮が実施された新築工事件数を増やす （省エネ設備件数が4件以上を100%とする）	・環境配慮新築工事件数の対象項目は下記のとおり A) 高効率給湯器（エコ給湯器等）設置 B) LED照明の設置 C) 高効率空調機の設置	○					工事部責任者

８．環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の環境経営計画

No.	環境経営目標 （環境経営方針との関連）	環境経営計画に基づき実施した取組内容	評価 ※２	環境経営計画の実績 2023年6月～2024年５月			次年度の環境経営計画
1	電力使用量の削減 （CO_2排出量削減）	・昼休みの消灯 ・空調設定温度の励行 ・部分消灯及びこまめな消灯 ・離席時のパソコンＯＦＦ	◎	単位	kg-CO_2	・空調設定温度の励行により削減できた	・部分消灯及びこまめな消灯を励行する
				目標	13,178		
				実績	12,492		
				達成率	105 %		
				達成状況 ※3	○		
2	自動車燃料使用量の削減（ガソリン ）（CO_2排出量削減）	・急発進の防止 ・アイドリングストップ ・相乗りの徹底 ・適正空気圧の確保	△	単位	kg-CO_2	・遠方の現場が増加したため	・自覚教育などを通じて、更に意識を徹底させる
				目標	53,456		
				実績	71,414		
				達成率	75 %		
				達成状況	×		
3	重機燃料使用量の削減（軽油 ）（CO_2排出量削減）	・アイドリングストップ ・作業内容に応じたアクセルワークの実施	◎	単位	kg-CO_2	・アイドリングストップは定着した	・引き続き、作業内容に応じたアクセルワークの習得に努める
				目標	27,195		
				実績	23,709		
				達成率	115 %		
				達成状況	○		
5	産業廃棄物排出量の削減	・建設現場での分別強化	△	単位	kg	・工事の受注量が増加した	・分別を更に徹底して金属くず容器を全現場に設置する
				目標	8,336		
				実績	10,905		
				達成率	76 %		
				達成状況	×		
6	一般廃棄物排出量の削減	・ミスコピーの削減 ・一般廃棄物分別の徹底による再資源化の推進	◎	単位	kg	・ミスコピー防止の為、印刷前にプレビュー確認を徹底した	・再資源化可能なものは再資源化する
				目標	356		
				実績	340		
				達成率	105 %		
				達成状況	○		
7	水使用量の削減	・水の流しっぱなしの防止 ・節水ステッカー貼付 ・節水意識の向上	◎	単位	m^3	・水の流しっぱなしがなくなった	・節水意識の向上の為、朝礼で適宜啓発する
				目標	124		
				実績	115		
				達成率	108 %		
				達成状況	○		
8	環境配慮が実施された新築工事件数を増やす ※１	・省エネ設備の提案内容		単位	件	・ 高効率給湯器（エコ給湯器等）設置台数 ・ LED照明の設置台数 ・高効率空調機の設置台数	・工事における環境配慮活動を更に徹底する
				目標	40		
				実績	50		
		(1)高効率給湯器 (2)LED照明 (3)高効率空調機	◎	達成率	125 %		
				達成状況	○		
実施体制	・実施体制（環境管理責任者、環境委員会並びに各目標ごとに設定された実施責任者）は有効に機能しており、これを継続する						

※１ 省エネ設備の提案件数の増加；提案件数（%）＝省エネ対策実施件数/4×100（4件以上は100）

※２　評価：◎よくできた　○ほぼできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

※３　達成状況：○目標達成　×目標未達成

９．環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

（１）当社に適用される環境関連法規等の遵守状況

下記の通り環境関連法規及び条例等を事業所、建設現場ともに遵守しており、違反はありません。また関係当局より違反等の指摘も過去５年間ありません。

適用される法令等		主な遵守すべき内容	遵守状況
1	廃棄物処理法	処理業者との適正な契約書の締結並びに業者の許可証有効期限の確認	遵守
		マニフェスト伝票の管理（法定記載事項、照合確認、５年間保存）	遵守
		廃棄物置場の表示と保管基準の遵守	遵守
		マニフェスト交付状況の知事への報告（毎年6月30日までに）	遵守
2	労働安全衛生法（石綿障害予防規則）	作業場には、石綿等の使用の有無に関する調査終了日、調査方法、結果の概要を掲示	遵守
		石綿等の除去作業、封じ込め・囲い込みの作業等は事前に所轄労働基準監督署長に提出	遵守
		作業場所の隔離、ろ過集じん方式の集じん・排気装置の使用などの処置	遵守
		作業者以外の立入禁止とその表示	遵守
3	消防法	防火管理者の選任（工場・倉庫・事務所は50人以上）及び所轄消防署長への届出	遵守
		消火設備の定期点検、消火器の有効期限少量危険物の届出、点検	遵守
4	フロン排出抑制法	空調機の簡易点検（３か月以内ごと）及び廃棄後３年間までの記録保存	遵守
		・廃棄時におけるフロン類の回収依頼書又は委託確認書の交付 ・回収依頼書又は委託確認書並びに充填回収業者が交付した引取証明書の３年間保存	遵守
5	自治体との災害時応援協定	丹波市建設業協会で協定・災害発生時に応援派遣する（設備・体制）	遵守

（２）環境関連訴訟等の有無

環境関連訴訟等は過去５年間、１件も発生しておりません。

10. 代表者による全体の評価と見直し・指示

見直し年月日：2024年１０月２８日
作成日　　：2024年１０月３１日
代表者：岸田　好史
作成者：芦田　和彦

見直しに必要な事項		環境管理責任者の報告	代表者による評価	変更の必要性
環境経営方針	環境経営方針に示された環境への取組の基本的方向は現在も適切か	環境経営方針は適切である	環境経営方針は変更しない	□有り ■無し
環境経営目標及び環境経営計画	環境経営目標・計画の達成状況は妥当か ・課題とチャンス、・二酸化炭素排出量削減、・廃棄物排出量削減、・水使用量削減、・製品・サービの環境性能の向上	【環境経営目標達成状況】 目標８件中5件達成 【評価】 製品・サービの環境性能の向上については実績もよく出たが、現場の状況により達成できないものがあった	環境経営目標及び環境経営計画は変更しない	□有り ■無し
その他の環境経営システム	・環境負荷の大きな変化	なし	その他の環境経営システムは適切に運用・維持されており、変更しない	□有り ■無し
	・法規制等の遵守状況	違反はない		
	・教育・訓練の実施	2023年7月1日		
	・外部からの苦情や要望	なし		
	・実施及び運用の適切性	取組み状況に問題なし		
	・緊急事態への準備状況	2023年8月19日訓練実施		
	・取組の確認並びに是正処置の状況	問題点はなかった		
	・環境経営レポートの作成と公表、活用状況	2023年度環境経営レポートは１１月６日作成		
実施体制	実施体制は効果的であり、変更の必要性はないか		実施体制は現状を維持する	□有り ■無し
前回の代表者指示事項のフォローアップ				
代表者の指示事項	引続き環境意識の向上に努める。特に実績年度は売上の増加が見込まれるが、環境経目標の達成手段を周知徹底し、排出量等の削減に取り組んでもらいたい。			
代表者の総合評価	環境への意識の向上は出来てきたと思う。個々の項目については、昨年度より売上高が増加し、施工物件も増えているため燃料や廃棄物等が増加している。目標基準を検討することも視野に入れる必要有。			